



日本一の七夕まつり

伊達政宗公の時代より続く

仙台七夕は、古くは藩祖伊達政宗公の時代から続く伝統行事として、江戸時代より民衆に広まってきました。しかし、明治維新の変革や第一次世界大戦後の不景気により、年々衰退していきまします。

このような中、昭和2年、不景気を吹き飛ばそうと、商家の有志が「仙台商人の心意気」とばかりに華やかな七夕飾りを復活させました。

今日の仙台七夕まつりは、市内各所を彩る豪華絢爛な笹飾りがとこ狭しと並べられ、名実ともに日本一のスケールを誇る七夕まつりとして、毎年各地から200万人を超える観光客が訪れます。

杜の都・仙台 仙台の四季のまつり

仙台七夕まつり 2023.8.6(日)→8.8(火)

定禅寺ストリートジャズフェスティバル仙台 2023.9.9(土)→9.10(日)

みちのぐYOSAKOIまつり 2023.10.7(土)→10.8(日)

SENDAI光のページェント 2023.12月上旬→12月下旬

仙台・青葉まつり 2024.5.18(土)→5.19(日)

開催日程などの最新情報は、各まつりのホームページをご確認ください。

お問い合わせ	観光案内 8:30~19:00	▶ 仙台市観光情報センター	TEL.022-222-4069
	花火祭案内	▶ 仙台七夕花火祭特別委員会	TEL.022-222-9788
	迷子・盗難など	▶ 仙台中央警察署	TEL.022-222-7171
	るーぶる仙台	▶ 仙台市交通局案内センター	TEL.022-222-2256
	まちのリチョコット withラプラス	▶ 宮城交通(株)	TEL.022-771-5310

仙台七夕まつり協賛会 【事務局】 仙台商工会議所 TEL.022-265-8185

仙台七夕まつり SENDAI TANABATA FESTIVAL 2023

8/5(土) 仙台七夕花火祭 場所/仙台西公園付近一帯

8/6(日)・7(月)・8(火)

伊達政宗公が愛した夢と絆の夏祭り

新コロナウイルスの感染状況により、会場の内容等が変更となる場合がございます。ご来場の際は、事前に公式サイトホームページやフェイスブック等で最新情報をご確認ください。

仙台七夕新着情報はこちら <https://www.sendaitanabata.com>

仙台七夕まつり協賛会 (事務局:仙台商工会議所) TEL.022-265-8185

七つの飾りに込められた願い

七夕飾りに欠かせない七つ飾りには、受け継がれた願いや意味があります。七夕見物しながら、一つ一つの飾りを探してみませんか？

- 吹き流し** ふきながし: 織姫の織り糸を象徴しており、昔の織り糸をたらした形を表しています。機織りや芸芸の上達への願いを込めました。
- 折鶴** おりづる: 家の長老の年の数だけ折り、延命長寿を願いました。折り方を習う子どもたちは、折り紙を通じ、教わる心、人に教える心を学びました。
- 紙衣** かみごろも: 病や災いの身代わりにはげました。昔は、母や師匠に教えられ、裁縫の腕が上がるようお願いしながら縫われました。
- 短冊** たんざく: 早朝、カラトリ(里芋の一種)の葉にたまった夜露を硯に集めて墨をすり、詩歌を書いて、学問や書道の上達を願いました。
- 肩篋** ぐさかご: 七つの飾り物をつくり終えた裁ちくず、紙くずを拾い集めて肩かごの中に入れておいた。ものを粗末にすることなく、清潔と儉約の心を育てました。
- 投網** とあみ: 仙台近海の豊漁や近郊の農作物の豊作を祈願しました。幸運を寄せ集めるといった意味も含まれています。
- 巾着** きんちやく: 富貴を願いながら、節約、貯蓄の心を養いました。しっかりとひもで結ばれ、無駄遣いをしないよう戒めています。

第54回 仙台七夕 花火祭

8/5(土) 19:30~20:30(予定) ※雨天決行・荒天中止

仙台七夕の前夜に開催される花火大会。仙台西公園周辺一帯を会場に約16,000発の花火が夏の夜空を彩ります。

実施場所 仙台西公園付近一帯(予定)
主催 (公社)仙台青年会議所 Tel. 022-222-9788

夏を熱くする祭りが東北各地で開催!

東北の夏まつり

- 8.1⑩-8.4⑨ 盛岡 さんざ踊り**: 和太鼓同時演奏の世界記録を持つ身体な太鼓と華やかな踊り。熱気あふれる大パレードが盛岡市中央通で繰り広げられます。
- 8.2⑩-8.7⑨ 青森 ねぶた祭**: 勇壮華麗なねぶたと囃子、ハネトが一体となって青森市街を一周に運行します。
- 8.3⑩-8.6⑨ 秋田 竿燈まつり**: 囃子の音とかけ声とともに、1本約50キロの竿燈を頭や肩、腰へと移動させる妙技は圧巻です。
- 8.4⑩-8.6⑨ 福島 わらじまつり**: 長さ12mの大わらじを巻きた後、華やかな囃子のパレードで盛り上がりします。

各地の最新情報は各まつりの公式ホームページ等でご確認ください。

東北各地、日本全国から充実のアクセス

鉄道

仙台駅までの所要時間(最短)

東京駅から	〈東北新幹線〉	約90分
新函館北斗駅から	〈北海道新幹線〉	約155分
秋田駅から	〈秋田新幹線〉	約135分
福島駅から	〈東北新幹線〉	約20分
新青森駅から	〈東北新幹線〉	約95分
盛岡駅から	〈東北新幹線〉	約45分
山形駅から	〈仙山線〉	約70分

高速道路

各ICから仙台宮城ICまでの距離

青森IC ⇒ 仙台宮城IC	東北道約350km
秋田中央IC ⇒ 仙台宮城IC	東北道約240km
盛岡IC ⇒ 仙台宮城IC	東北道約180km
山形中央IC ⇒ 仙台宮城IC	東北道約70km
福島西IC ⇒ 仙台宮城IC	東北道約80km
宇都宮IC ⇒ 仙台宮城IC	東北道約230km

飛行機

仙台空港までの所要時間(最短)

札幌から	約70分	大阪(関西)から	約80分	広島から	約80分	沖縄から	約160分
名古屋から	約65分	神戸から	約80分	福岡から	約105分		
大阪(伊丹)から	約70分	出雲から	約85分				

仙台国際空港 <https://www.sendai-airport.co.jp/>

市内循環バスで七夕まつりをもっと便利に楽しく!

伊達政宗公ゆかりの歴史ある場所を一ぶる仙台でめぐってみたい!

乗車料金

一回乗車	260円	一日乗車券	630円	地下鉄共通一日乗車券	920円
小人	130円		320円		460円

運行時間 始発/9:00 終発/16:00
所要時間/1周約80分 (平日は30分間隔、土・日・祝日は20分間隔で運行)

仙台駅前停留所 仙台駅西口バスターミナル[16番のりば]
※1日乗車券は「一ぶる仙台」以外のバスにはご乗車できません。*「仙台まるごとバス」も1日乗車券としてご利用できます。

一ぶる仙台ルート【停留所】

- 仙台駅前
- 青葉通一番町駅
- 晩鐘草堂前
- 瑞鳳殿前
- 国際センター前
- 仙台城跡
- 青葉山植物園西
- 青葉山駅
- 理学部自然史標本館前
- 宮城東美術館前
- 国際センター1駅
- 沢交通力発電所前
- 大崎八幡宮前
- メディアテック前
- 定禅寺通市役所前
- 広瀬通駅

仙台都心循環バス まちの「リチョコット」withラプラス

運行ルート【停留所】

- 仙台駅前 3番のりば
- 八丁名掛丁入口
- 本町二丁目
- 錦町公園前
- 定禅寺通・市役所前
- メディアテック入口
- 東北公済病院 難波復興記念館前
- 晩鐘草堂前
- 青葉通一番町駅
- あおば通駅
- 仙台駅前(降車場)

運賃 1乗車につき おとな 120円 こども 60円